

平成26年度 第38回全国高等学校ハンドボール選抜大会

戦 評 用 紙

試合番号

け

男子 ・ 女子 1回戦 ・ 準々決勝 ・ 準決勝 ・ 決勝

会場 スカイホール豊田 D コート 岡崎中央総合公園総合体育館 コート

<u>今治東</u>	<u>35</u>	<u>19</u> — <u>10</u>	<u>22</u>	<u>山陽</u>
チーム名	総得点	16 — 12	総得点	チーム名
		7mTC		

1回戦、山陽のスローオフで試合がスタート。今治東が5番毛利の速攻で先制。対する山陽も4番山下のサイドシュート、15番の平川のポストシュートですぐさま逆転。その後、今治東は、スピードにのった速攻、山陽はダブルポスト移行時にできるディフェンスの隙をついた攻撃で加点していき、ゲーム序盤は一進一退の展開となる。しかし、先に抜け出したのは、今治東。山陽のダブルポストを使ったオフENSに対応し始め、3番月原の速攻を皮切りに5連取。その後も着実に得点を重ね、19-10で前半を折り返す。

後半、山陽は積極的なディフェンスで流れを変えようと試みるも、今治東ペースは変わらず、速攻で着実に加点していく。山陽も食らいつくが、前半の点差が響き、35-22で今治東が2回戦へと駒を進めた。